

4

器械設置

既知点または任意点に器械を設置します。

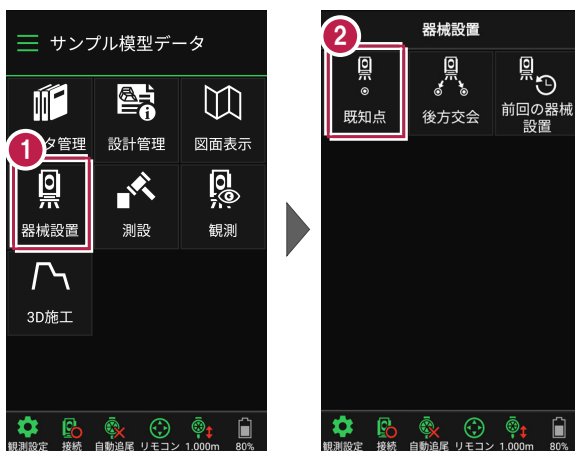
4-1 既知点上に器械を設置する

既知点上に器械を据えて後視点を測距し、器械を設置します。

■ 器械点、後視点を選択します

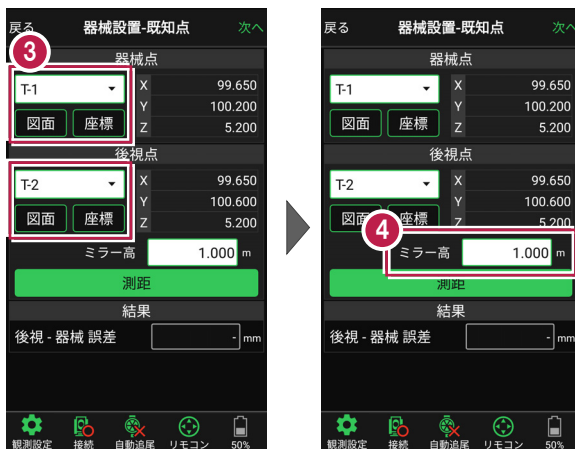
- 1 ホーム画面の
[器械設置] をタップ
します。

- 2 [既知点] をタップします。



- 3 [図面] または [座標] を
タップして、器械点、後視点
を選択します。

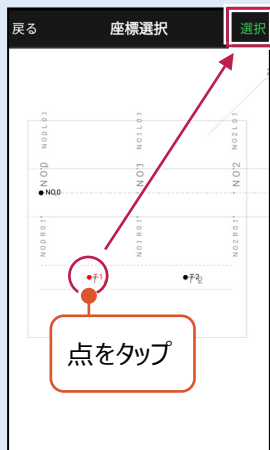
- 4 [ミラー高] を入力します。



【図面】から選択する場合は

図面上で使用する点をタップして選択し、[選択] をタップします。

※この時表示される図面は、ホーム画面の【図面表示】で選択されている図面です。



【座標】から選択する場合は

座標一覧で使用する座標をタップして選択し、[選択] をタップします。



器械設置は現場データごとに必要です

器械設置は現場データごとに必要です。同一現場で現場データを分けている場合でも、他の現場データから器械設置の情報を取得することはできません。

■プリズムをロックします（自動追尾の場合）

1 [リモコン] をタップします。



2 リモコンで器械をプリズムの方向に向けてから [サーチ] をタップします。



外側をタッチすると、早く動きます。
内側をタッチすると、ゆっくり動きます。

3 プリズムがロックされると「サーチ完了」と表示され、
[閉じる] をタップします。



4 プリズムがロックされ追尾中の場合は、自動追尾のアイコンに「○」が表示されます。



プリズムがロックされると自動で測距が開始されます。
測距を停止する場合は、[測距停止] タップします。
測距を再開する場合は、[測距開始] をタップします。

■ 測距します

1 後視点にプリズムを設置し、
[測距] をタップします。

2 [次へ] をタップします。



自動視準の場合は

[リモコン] で器械をプリズムに向けてから
[サーチ] し、[測距] します。

3 [基準標高] で器械標高
の計算方法を選択します。

4 [実行] をタップします。
器械の設置は完了です。



4-2 任意点にて器械を設置する（後方交合法）

任意点上に器械を据えて後視点を2点以上測距し、後方交合法で器械を設置します。

■ 後視点（1点目）を選択します

1 ホーム画面の
「器械設置」をタップ
します。

2 「後方交会」をタップ
します。



3 観測する後視点（1点目）
を選択します。

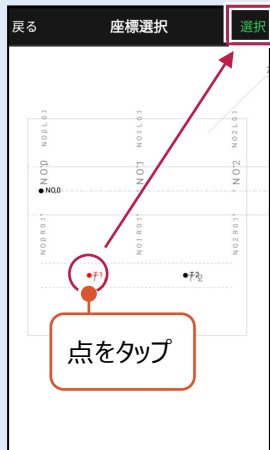
4 「ミラー高」を入力します。



【図面】から選択する場合は

図面上で使用する点をタップして選択し、[選択] をタップします。

※この時表示される図面は、ホーム画面の【図面表示】で選択されている図面です。



【座標】から選択する場合は

座標一覧で使用する座標をタップして選択し、[選択] をタップします。



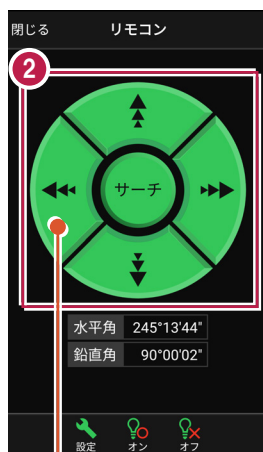
器械設置は現場データごとに必要です

器械設置は現場データごとに必要です。同一現場で現場データを分けている場合でも、他の現場データから器械設置の情報を取得することはできません。

■プリズムをロックします（自動追尾の場合）

1 [リモコン] をタップします。

2 リモコンで器械をプリズムの方向に向けてから [サーチ] をタップします。



外側をタッチすると、早く動きます。
内側をタッチすると、ゆっくり動きます。

3 プリズムがロックされると「サーチ完了」と表示されます。
[閉じる] をタップします。

4 プリズムがロックされ追尾中の場合は、自動追尾のアイコンに「○」が表示されます。



プリズムがロックされると自動で測距が開始されます。
測距を停止する場合は、[測距停止] タップします。
測距を再開する場合は、[測距開始] をタップします。

■ 測距します

- 1 後視点（1点目）にプリズムを設置し、[測距]をタップします。
- 2 [後視点2]をタップします。



自動視準の場合は

[リモコン] で器械をプリズムに向けてから [サーチ] し、[測距] します。

- 3 観測する後視点（2点目）を選択します。1点目と同様に [測距] します。
- 4 後方交会法で器械点が計算されます。誤差を確認して [次へ] をタップします。



5 [基準標高] で器械標高の計算方法を選択します。

6 [実行] をタップします。器械の設置は完了です。

